

国際協力研究科 2024 年度前期入学試験（秋季選抜）問題

平和学者、ヨハン・ガルトゥングは、平和の概念について、「消極的平和」と「積極的平和」があると分類し、前者は「戦争のない状態」を指し、後者は、「構造的暴力のない状態」とした。構造的暴力とは、貧困、抑圧、差別などが構造化され、社会不安を増大させて紛争の火種となり、それらの解決がなければ平和を達成することは困難と解釈できる。

現在、紛争状態にあるイスラエルとパレスチナ人居住地のガザについて「積極的平和」の概念を用いて、紛争が激化する理由を説明しなさい。

- MS 明朝 10.5 ポイントでまとめること。
- 制限時間 60 分。
- 回答作成にあたって参照したもの（書籍や論文、サイトなど）があれば、その書誌・参照情報も回答の最後に列記してください。